

各会派による代表質問は2月24日に予定されています。日本共産党甲賀市議員団は、岡田重美議員が代表質問に立ちます。主なテーマは、①市民のいのちと暮らし・人権を守る立場から国政の課題について（平和・社会保障・消費税減税など）、②岩永市政の課題について（小中再編計画・地域公共交通・産廃など）、③新年度予算案について、市長の政治姿勢をただすとともに要求実現を求めます。

代表質問に岡田重美議員

市民の切実な願いが実る 4月から小学校給食費無償化

令和8年度の甲賀市一般会計予算案の総額は、445億円とされました。貴生川駅周辺の再整備事業に約5億円、定住人口・駅利用者の増加を促進するとして、虫生野東部土地区画整備事業に約1億5千万円、野田橋の補強工事に1億3千万円、また、「若者・子育て世代に選ばれるまち」を実現するとして若者定住促進事業なども取り組まれます。予算規模としては国スポーツ・障スポーツの終了や大型育苗施設補助の終了などにより前年度より17億2千万円の減で、6年ぶりの減少となりました。

子育て支援では、国の施策ではありますが、市民の切実な願いであった小学校の給食費の無償化が予算化されました。4月から実施されます。引き続き中学校の給食費無償化についても求めていきます。

国保税・後期高齢者医療引き上げ

国民健康保険や後期高齢者医療、介護保険などの特別会計は201億5700万円、国保税は令和7年度に続き、8年度も引き上げとなります。

上下水道などの企業会計は134億8600万円で、一般会計、特別会計、企業会計を合わせた予算案の総額は、781億4300万円となっています。

3月予算議会

2. 12 ~ 3. 18

2月12日から3月定例議会が開会しました。3月18日まで35日間にわたって代表質問や一般質問、議案の審議等が行われます。12日には、新年度一般会計予算や特別会計予算案、今年度の補正予算をはじめ、人事、条例改正案など25件が提案されました。

長期にわたる物価高騰から、市民のいのちと暮らし、地域経済を守る施策を最優先に、皆さんの要求実現のために、本会議や委員会で積極的に発言していきます。

令和8年度一般会計予算案 445億円

令和8年4月から、子ども・子育て支援金制度が始まります。この制度は、財源を確保し、妊娠から高校生まで切れ目のない支援を実現するとして、2024年6月に成立しました。

子ども・子育て支援金は、加入する医療保険制度（国民健康保険・後期高齢者医療・被用者保険）ごとに保険料が決められ、令和8年4月分から医療保険料と併せて拠出することになります。今で

支援金は、児童手当やこども誰でも通園制度などに充当されるとのことです。本来子育て支援の財源は全額公費で賄うべきであり、子育て支援を理由に国民負担の増加は許されません。日本共産党は制度を審議する際、そもそも医療保険の保険料を少子化対策に使うこと 자체が間違っています。

山岡・西山議員の一般質問

■山岡光広議員

1、市職員の時間外労働をなくす
働き方改革について

2、下朝宮のゴミ問題その後

3、国民健康保険税の引き上げについて

4、甲南の忍術屋敷駐車場にある
観光トイレの改修を

■西山実議員

- 1、地域公共交通の充実を、特に、水口地域のコミバスをもつと便利に
- 2、本水口バス停横の休憩所とトライレの改修を
- 3、上下水道料金について
- 4、朝夕の交通渋滞の解消へ、右折信号の設置を

「子ども・子育て支援」で負担増 新年度から導入

国保税・後期高齢者医療保険料に上乗せ

西山 実
水口町本丸 3-28
TEL 62-3044
Fax 62-3044



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
TEL 66-0696
Fax 66-0696



山岡 光広
甲南町森尻 16
TEL 86-2985
Fax 86-0415



日本共産党

甲賀市議員団一員

2026年 2月 15日 第570号